

議第85号

令和5年度
天草市病院事業会計補正予算書
(第 1 号)

令和5年度天草市病院事業会計補正予算（第1号）

（総 則）

第1条 令和5年度天草市の病院事業会計補正予算（第1号）は、次に定めるところによる。

（収益的収入及び支出）

第2条 令和5年度天草市病院事業会計予算（以下「予算」という。）第3条に定めた収益的収入の予定額を次のとおり補正する。

（ 科 目 ）	（ 既決予定額 ）	（ 補正予定額 ）	（ 計 ）
	収 入		
第1款 病院事業収益	4,307,030 千円	5,418 千円	4,312,448 千円
第2項 医 業 外 収 益	749,796 千円	5,418 千円	755,214 千円

（資本的収入及び支出）

第3条 予算第4条本文括弧書中、資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額「1,744,639千円」を「1,776,600千円」に、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額「4,730千円」を「4,913千円」に、過年度分損益勘定留保資金「1,739,909千円」を「1,771,687千円」に改め、資本的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

（ 科 目 ）	（ 既決予定額 ）	（ 補正予定額 ）	（ 計 ）
	収 入		
第1款 資本的収入	1,023,173 千円	8,250 千円	1,031,423 千円
第4項 県 補 助 金	11,676 千円	8,250 千円	19,926 千円
	支 出		
第1款 資本的支出	2,767,812 千円	40,211 千円	2,808,023 千円
第1項 建 設 改 良 費	1,040,657 千円	40,211 千円	1,080,868 千円

令和5年8月29日提出

天草市長 馬 場 昭 治

令和 5 年 度

病院事業会計補正予算（第 1 号）に関する説明書

目

次

1	令和5年度天草市病院事業会計補正予算(第1号)実施計画	・ ・ ・ ・ ・	5
2	令和5年度天草市病院事業会計予定キャッシュ・フロー計算書	・ ・ ・ ・ ・	7
3	令和5年度天草市病院事業予定貸借対照表	・ ・ ・ ・ ・	8
4	令和5年度天草市病院事業会計に関する注記	・ ・ ・ ・ ・	10

令和５年度天草市病院事業会計補正予算（第１号）実施計画

収 益 的 収 入 及 び 支 出

収 入

（単位：千円）

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
１ 病 院 事 業 収 益			4,307,030	5,418	4,312,448	
	２ 医 業 外 収 益		749,796	5,418	755,214	
		２ 他 会 計 補 助 金	18,586	5,418	24,004	一般会計からの繰入金

資 本 的 収 入 及 び 支 出

収 入

(単位：千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1 資 本 的 収 入			1,023,173	8,250	1,031,423	
	4 県 補 助 金		11,676	8,250	19,926	
		1 県 補 助 金	11,676	8,250	19,926	病床機能再編推進事業補助金の増加

支 出

(単位：千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1 資 本 的 支 出			2,767,812	40,211	2,808,023	
	1 建 設 改 良 費		1,040,657	40,211	1,080,868	
		1 医 療 機 器	706,379	40,211	746,590	透析装置部品交換、眼圧測定器、散薬・錠剤分包機等（牛深） 臨床化学自動分析装置（新和）

令和5年度天草市病院事業会計予定キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	令和5年度 予定額
I 業務活動によるキャッシュ・フロー	
当年度純損益	90,186
減価償却費	323,864
資産減耗費	32,710
長期前払消費税償却	6,035
引当金の増・減額(△は減少)	72,636
長期前受金戻入額	△ 187,210
受取利息及び配当金	△ 7,285
支払利息及び企業債取扱諸費	16,752
未収金の増・減額(△は増加)	0
たな卸資産の増・減額(△は増加)	0
未払金の増・減額(△は減少)	0
その他流動負債の増・減額(△は減少)	0
小計	347,688
利息及び配当金の受取額	7,285
利息の支払額	△ 16,752
業務活動によるキャッシュ・フロー	338,221

	令和5年度 予定額
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△ 1,080,868
投資有価証券の取得による収入	△ 1,400,000
一般会計負担金による収入	133,997
他会計補助金による収入	5,500
県補助金による収入	19,926
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,321,445
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	
企業債の借入による収入	872,000
企業債の償還による支出	△ 327,155
財務活動によるキャッシュ・フロー	544,845
IV 資金増加額(I + II + III)	△ 1,438,379
V 資金期首残高	3,564,225
VI 資金期末残高	2,125,846

令和5年度天草市病院事業予定貸借対照表

(令和6年3月31日)

資 産 の 部

1. 固定資産	千円	千円	千円	千円
(1) 有形固定資産				
イ 土地		599,925		
ロ 建物	5,888,192			
減価償却累計額	3,085,917	2,802,275		
ハ 建物附属設備	1,972,126			
減価償却累計額	1,235,980	736,146		
ニ 構築物	254,483			
減価償却累計額	199,845	54,638		
ホ 車両	48,210			
減価償却累計額	29,972	18,238		
ヘ 器械及び備品	2,959,623			
減価償却累計額	1,702,939	1,256,684		
有形固定資産合計			5,467,906	
(2) 無形固定資産				
イ 電話加入権		860		
無形固定資産合計			860	
(3) 投資その他の資産				
イ 投資有価証券		2,500,000		
ロ 長期前払消費税	59,879			
減価償却累計額	48,737	11,142		
投資合計			2,511,142	
固定資産合計				7,979,908
2. 流動資産				
(1) 現金預金			2,125,846	
(2) 未収金		803,640		
貸倒引当金		△ 5,824	797,816	
(3) 貯蔵品			12,920	
流動資産合計				2,936,582
資産合計				10,916,490

負債の部			
3. 固定負債			
(1) 企業債			
イ 建設改良費等企業債	2,188,234		
(2) 引当金			
イ 退職給付引当金	1,071,092		
固定負債合計			3,259,326
4. 流動負債			
(1) 企業債			
イ 建設改良費等企業債	257,632		
(2) 未払金	216,550		
(3) 引当金			
イ 賞与引当金	108,652		
ロ 法定福利費引当金	20,270		
引当金合計	128,922		
(4) 前受金	0		
(5) その他流動負債			
イ 預り金	1,530		
流動負債合計			604,634
5. 繰延収益			
(1) 長期前受金	2,516,275		
(2) 収益化累計額	△ 1,215,199		
繰延収益合計			1,301,076
負債合計			5,165,036
資本の部			
6. 資本金			
(1) 自己資本金	3,538,961		
資本金合計			3,538,961
7. 剰余金			
(1) 資本剰余金	0		
(2) 利益剰余金			
イ 減債積立金	0		
ロ 当年度未処分利益剰余金	2,212,493		
利益剰余金合計	2,212,493		
剰余金合計			2,212,493
資本合計			5,751,454
負債資本合計			10,916,490

令和5年度天草市病院事業会計に関する注記

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 固定資産の減価償却の方法

- 一 固定資産の減価償却の方法は、定額法によっている。
- 二 有形固定資産の耐用年数は、地方公営企業法施行規則(以下「施行規則」という。)別表第2号を適用している。

2. 引当金の計上方法

一 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、退職給付引当金設定額の算定については、年度末に全職員が自己の都合で退職するものと仮定した場合をもって支給すべき退職手当の総額とする簡便法により算定した額を計上している。

なお、目的使用による取崩しにおいては、天草市に発生する事業年度退職手当のうち、病院事業在職期間相当分に係る負担額を天草市に対して支払うことで天草市と協議のうえ、当年度における退職手当の要支給額に相当する金額を計上している。

二 賞与引当金及び法定福利費引当金

職員の期末手当及び勤勉手当等の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

また、賞与引当金及び法定福利費引当金の算定については、天草市職員の給与に関する条例第24条及び第27条の規定に基づき、期末勤勉手当基準日である6月1日及び12月1日から要支給額を算定している。

三 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、当年度末における回収不能見込額を計上している。

また、貸倒引当金の算定については、患者未収金を一般債権として認識し、直近5ヶ年の貸倒実績率平均値で回収不能見込額を算定している。

3. 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜き方式によっている。

(予定貸借対照表等に関する注記)

1. 企業債の償還に係る他会計の負担

予定貸借対照表に計上されている企業債(当該年度末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む。)のうち、他会計が負担すると見込まれる額は、704,098千円である。

(その他の注記)

1. 退職給付引当金の目的使用による取り崩しについて

当年度において、退職手当として64,838千円を支給するため、退職給付引当金64,838千円を使用する。